

# 東部教育事務所 学力向上の取組

## 「東部地区学力向上総合プロジェクト」10の事業

- 1 未来へつながる学びを支援する訪問
- 2 授業エキスパートを目指す授業研究会
- 3 英語教育に係る事業
- 4 重点支援（学力向上サポート）
- 5 学力向上プロジェクト教員の配置
- 6 「未来を生き抜く人財育成」学力保障スクラム事業
- 7 学力向上研究校指定事業
- 8 東部地区学力向上推進協議会
- 9 学力向上推進のためのホームページコンテンツの充実
- 10 優れた指導技術の共有・普及



# 本日紹介する内容

---

- 
- ①未来へつながる学びを支援する訪問について
  - ②授業エキスパートを目指す授業研究会について
  - ③全国学力・学習状況調査を活用した授業改善動画について
  - ④埼玉県学力・学習状況調査の活用について

# ①未来へつながる学びを支援する訪問

## ★各市町の課題に応じた教科で実施

## ★小学校1回、中学校（指導案検討+授業研究会）2回

## 《参加者の感想から観られる教師の学びの視点》

- ・国の動向
  - ・各市町の実態や課題の把握
  - ・主体的・対話的で深い学びの授業改善の理解
  - ・個別最適な学びと協働的な学びの理解
  - ・教科の特性や小中の系統性
  - ・教師の支援、発問、見取りなどの指導技術
  - ・新たな発想や授業構想
  - ・ねらいに迫るためのICTの活用

教師も「主体的・対話的で深い学び」を！  
ぜひ、積極的に御参加ください。



## ②授業エキスパートを目指す授業研究会について

### ★令和7年度実施教科

小学校【国語】  
【外国語】  
【生活】  
中学校【社会】  
【技術】  
【道徳】

実施済み  
2月18日（水）  
実施済み  
1月30日（金）  
1月28日（水）  
実施済み

### 東部教育事務所 令和7年度 授業エキスパートを目指す授業研究会

希望研修

こんな先生におすすめ！

授業力を高めたい！  
色々な教科や異校種の指導法を知りたい！  
東部管内の先生方の実践を聞きたい！

授業日1週間前に東部教育事務所HPに「指導案」、「私の授業で見てほしいポイント」をアップ

- 授業風景をイメージ！
- 授業者の思いをキャッチ！
- 自校で授業にチャレンジ！

校種	教科等	実施日	学校名	授業者	指導者
小学校	【国語】	令和7年11月11日(火)	加須市立 加須小学校	小林 優之	春日部市立 上沖小学校 校長 佐藤 智恵
	【外国語】	令和8年2月18日(水)	八潮市立 潮止小学校	勝呂 奈緒	久喜市立 久喜東中学校 校長 内山 真二
	【生活】	令和7年10月31日(金)	宮代町立 笠原小学校	津久井 美紀	白岡市立 白岡東小学校 校長 青木 春乃
中学校	【社会】	令和8年1月30日(金)	越谷市立 平方中学校	井上 昌也	加須市立 加須北中学校 校長 藤井 真仁
	【技術】	令和8年1月28日(水)	春日部市立 春日部南中学校	伊藤 誠	越谷市立 富士中学校 校長 浅川 直季
	【道徳】	令和7年10月30日(木)	三郷市立 南中学校	鈴木 将	蓮田市立 黒浜西中学校 教頭 井野 晃治

昨年度の参会者の声より 本年度までの実績は、[東部教育事務所のHP](#)に掲載しています。

- 【小学校・音楽】能賞を音楽づくりの前に行なったのはよかったです。様々な呼びかけと答えのかたちがあるということを知り、子供たちが喜びを広げられたのは効果的なやり方だと思いました。
- 【中学校・外国語】授業者と生徒間や生徒同士の活発なやり取りが非常に魅力的で、かつ英語による発話の量や質が豊富な授業で参考になりました。
- 【小学校・理科】単元を高く無いを設定する授業は何度も行なっていましたが、なかなかうまくいかないことがあります。指導者の先生から話を伺い、問い合わせを設定するポイントについて理解することができました。
- 【中学校・特別支援教育】本日の授業内容が単なる作業学習の授業ではなく、実際の就労をイメージした活動になっていました。自立活動やキャリア教育など様々なところに繋がって、教科等横断的な授業だと感じ、とても勉強になりました。
- 【中学校・特別活動】学級会の経験が積みあがれた生徒たちの行う学級会を参考することができました。出し合、比べ合、まとめるの合意形成の流れが明確な学級会でした。



「主体的・対話的で深い学び」の実現  
に向けた授業を提案します！

## ③全国学力・学習状況調査を活用した授業改善動画について

★研修等でご活用  
ください。

2月上旬に事務連絡を発出いたします。

～未来へつながる学びを支援～

## 令和7年度 全国学力・学習状況調査を 活用した授業改善



埼玉県教育局東部教育事務所  
学力向上推進担当 作成

埼玉県のマスコット「コバトン」さいたまっ子!

## ④埼玉県学力・学習状況調査の活用について

## ○発表資料内における埼玉県学力・学習状況調査を活用している場面

## 各種帳票を活用した実態把握

2・研究校への支援

4 再編成3校の学力の現状について強み弱みの分析・方針検討

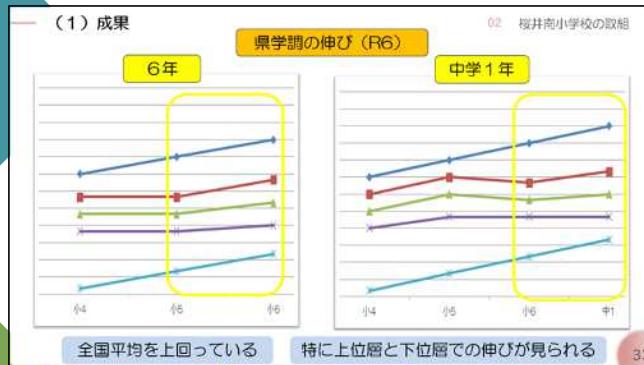
5年

5年

学校ごと児童の特性を分析

3校合わせた学力の様子

## 一人一人の変容や伸びの分析



研究の実践 3

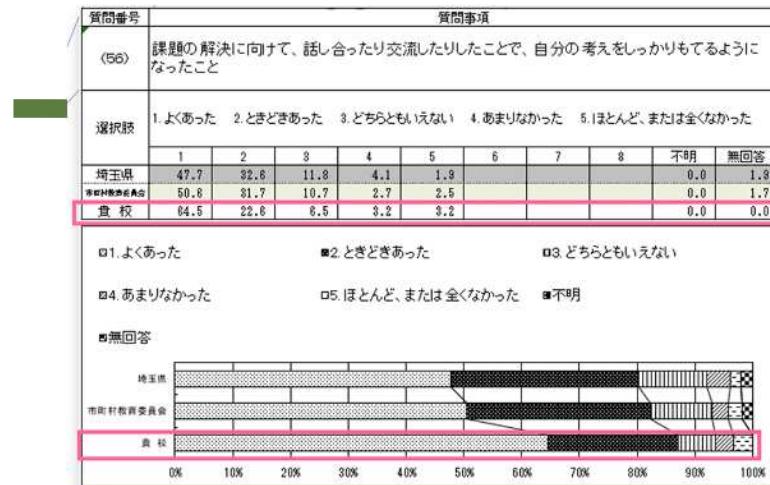
#### その他 「努力調整方略」 関連の研究・研修

## 1. 「帳票40」を活用した研修

- ・結果を分析し、『各帳票』を活用することで、自校の強み、弱みを適切に把握し、授業改善に生かしている。
- ・一人一人の変容や伸びを分析し、授業改善に生かしている。

# ④埼玉県学力・学習状況調査の活用について

## ○東部教育事務所において (学校訪問等での支援)



4年 プランニング方略

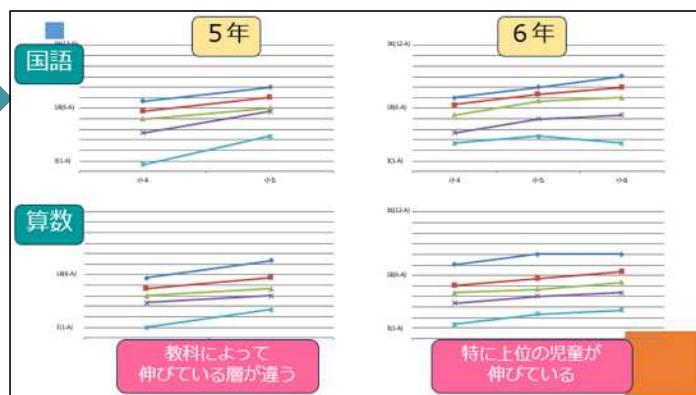
R6→R7(変化量)		R7結果									
主な学年	主な学年	学習方略	井認知能力	主な学年	主な学年	学習方略	井認知能力				
4年	5年	学習方略	井認知能力	4年	5年	学習方略	井認知能力				
38	36	37	33	38	35	35	37				
42	39	39	36	41	39	39	40				
42	38	38	36	41	39	38	40				

5年

R6→R7(変化量)		R7結果													
主な学年	主な学年	学習方略	井認知能力	主な学年	主な学年	学習方略	井認知能力								
02	02	00	06	02	02	01	01	40	38	39	39	40	35	39	
03	00	00	00	00	00	-01	01	42	38	38	35	41	38	37	41
02	-01	-01	-02	00	00	-02	00	41	36	37	34	40	38	36	40

6年

R6→R7(変化量)		R7結果													
主な学年	主な学年	学習方略	井認知能力	主な学年	主な学年	学習方略	井認知能力								
02	03	01	01	02	02	00	00	42	42	38	41	39	35	41	
02	01	00	00	01	01	00	00	41	38	37	34	41	38	36	39
02	00	00	00	00	00	-01	00	41	37	37	34	40	38	36	39



見直しが行う児童は正答率が高い。

作業方略・自己効力感の数値が高い児童ほど見直しが行っている。

R6→R7(変化量)		R7結果									
主な学年	主な学年	学習方略	井認知能力	主な学年	主な学年	学習方略	井認知能力				
4年	5年	学習方略	井認知能力	4年	5年	学習方略	井認知能力				
38	36	37	33	38	35	35	37				
42	39	39	36	41	39	39	40				
42	38	38	36	41	39	38	40				

5年

R6→R7(変化量)		R7結果													
主な学年	主な学年	学習方略	井認知能力	主な学年	主な学年	学習方略	井認知能力								
02	02	00	06	02	02	01	01	40	38	39	40	38	35	39	
03	00	00	00	00	-01	01	42	38	38	35	41	38	37	41	
02	-01	-01	-02	00	00	-02	00	41	36	37	34	40	38	36	40

6年

R6→R7(変化量)		R7結果													
主な学年	主な学年	学習方略	井認知能力	主な学年	主な学年	学習方略	井認知能力								
02	03	01	01	02	02	00	00	42	42	38	41	39	35	41	
02	01	00	00	01	01	00	00	41	38	37	34	41	38	36	39
02	00	00	00	00	00	-01	00	41	37	37	34	40	38	36	39

## ④学力を伸ばしている学校（県学調）の取組の紹介

### ★児童生徒の学びの視点

- 必要に迫られた対話
- 心理的安全性の高い集団
- 基礎・基本の定着

A校 「切り返しの発問」によって**生徒に疑問をもたせたり、深く考えさせたり**することを意識している。

B校 生徒間の人間関係、生徒と教師の関係がよく、生徒が学びに向かう意欲が高い。また、協働的な学びにおいて、生徒が自分の考えを**安心して言い合える環境**ができている。

C校 基礎的・基本的な学力の定着を図るため、授業の冒頭を使って**帯活動**（国語：四字熟語、数学：計算、英語：英作文など）を年間を通じて行っている。

## ④学力を伸ばしている学校（県学調）の取組の紹介

### ★教師の学びの視点

- 相互授業参観
- 研修体制の工夫
- 小中連携

D校 **相互授業参観**を行い、仲間の助言を自身の授業に生かしている。「相互授業参観シート」を活用し、授業者の授業のポイントを事前に把握した上で授業を参観し、授業後に授業者へフィードバックしている。

E校 **ビデオカンファレンス**を行い、授業力向上を図っている。教科の枠を超えてチームを編成し、代表授業者の授業の様子をビデオ撮影したものを基に、授業のポイント解説やグループ協議を行っている。

F校 中3英語については、生徒の実態に応じ、かみ砕いた説明を意識した。先生方には**小学校の外国語活動の授業から学ぶ**ことを意識させた。

御清聴ありがとうございました。

---



コバトン